

R7

9/14日

はなのき座
(はなのき会館)

11時開場

正午開演

入場無料

第49回 東白川村

郷土歌舞伎公演

演目

曾我の夜桜

傾城阿波鳴門 どんどろ大師

子ども歌舞伎

浮世柄比翼稲妻 仲之町鞘当の場

鬼一法眼三略巻 一条大蔵卿

もうすぐ本番
支えてくださる
皆様と一緒に
この歌舞伎を
作り上げましょ



主催 東白川村歌舞伎保存会

後援 東白川村 東白川村教育委員会 東白川村文化協会 JAめぐみの東白川支店 東白川村商工会 東白川村森林組合 東白川村観光協会

問合せ 東白川村教育委員会 0574-78-3111

第49回 東白川村郷土歌舞伎公演

はなのき座 (はなのき会館)

入場無料

主催 東白川村歌舞伎保存会

公演部/舞台部/役者部

振付指導 松本団女

問い合わせ 東白川村教育委員会

0574-78-3111

2025 9.14 Sun

11:00

開場

12:00

曾我の夜桜

吉原仲之町に家来を引き連れ来たお大尽がやってきます。お大尽は家来の幾助に頼朝公から賜った狩場の切手を預け、かねてより見初めていた花魁揚巻に言い寄ります。そこに現れたのが、江戸一番の伊達男、花川戸助六。お大尽は助六を斬ろうと刀を抜こうとしますが、実は助六と揚巻には隠された狙いがあり…。助六の男っぷりとコミカルなやり取り、花魁道中の華やかさ、ストーリーの面白さなど歌舞伎の醍醐味が詰まった一幕です。

【配役】

お大尽 村雲晴夫
奴幾助 若井純
奴成平 若井凧
奴角平 小泉駿平
鬼王新左衛門 黒川俊康
揚巻太夫 秋本美樹
白玉太夫 熊崎恵子
浮舟太夫 河原知子
禿太助 大西縁
花川戸助六 福田龍海

13:30

傾城阿波鳴門 どんどろ大師

大坂どんどろ大師に参拝にやってきた尼法師の妙珍、妙典とお徳。そこへ幼い巡礼の女の子がやってきます。「国はどちら？」と訪ねると、女の子は「国は阿波の徳島で、父の名は十郎兵衛、母はお弓と申します」と答え、お徳はそれがわが娘 おつると知ります。実はお徳は本当の名をお弓といい、阿波国の重宝である刀を探すため、夫婦で名前を変えて大坂の地で内偵をしており、今では奉行所に追われる身となっています。名を名乗ることも出来ず、別れなければいけない母娘。歌舞伎屈指の名場面です。

【配役】

おつる 今井未千華 (小3)
妙珍 安江忠孝
妙典 田口房国
おはな 今井美和
お弓 安江将永

15:00

浮世柄比翼稲妻 仲之町鞘当の場

ところは吉原仲之町。開門前には踊りの稽古を終えた芸妓さんや見回りの金棒引、お餅屋さんなどが行き交います。やがて大門が開き、やってきたのは不破伴左衛門と名古屋山三。二人は恋敵で吉原で偶然行き合い、喧嘩になるところでしたが、顔役のお福が取り持ち一件落着。地歌舞伎ならではの踊りの披露や息のあった餅つきなど見どころ盛り満載！小学生が元気いっぱいに演じます。

【配役】

不破伴左衛門 牧野晃臣 (小6) お杵 安江恋音 (小6)
名古屋山三 今井蒼馬 (小6) お白 安江望 (小6)
お福 安江怜香 (小6) さき 安江優香 (小5)
竹松 若井歩 (小6) こすえ 神戸はな (小5)
六助 今井慎一郎 (小3) かえで 居石美和 (小5)
お松 安江結愛 (小6) まき 永井結菜 (小5)
お梅 安江優月 (小6) 後見 今井杏樹 (小5)

16:15

鬼一法眼三略巻 一条大蔵卿

平家全盛の時代。義経の母親である常盤御前は平家に捕まり、平家方の貴族、一条大蔵卿の妻になっています。源氏に心を寄せる吉岡鬼次郎とお京夫婦は、常盤の真意を探るため、屋敷に潜入します。楊弓に興じている常盤の姿を見て憤り、彼女を叩いてしまう鬼次郎でしたが、常盤が楊弓の的の下に清盛の肖像を隠し、密かに平家調伏を祈願していたことが判明します。そして、大蔵卿も実は聡明な人物でありながら、平家を欺くために阿呆のふりをしていたこと、実は源氏の血筋を引き、源氏に心を寄せていることが明らかになるのです。

【配役】

一条大蔵長成 安江昭仁
常盤御前 永井祐子
吉岡鬼次郎 大西紘記
お京 古田真由美
八剱勘外由 安江清

17:15 終演予定

会場では飲食バザー、グッズ販売などがあります。また、歌舞伎初心者でも分かりやすい解説をリアルに聞きながら観劇を楽しむことができるイヤホンガイドもあります。 / 時間は目安ですので余裕を持ってお越しください